

令和七年度野田小学校だより第十三号

南風とともに

つながりと成長をとおして

だれもが幸せを感じる学校づくり

文責：校長 大平 啓二

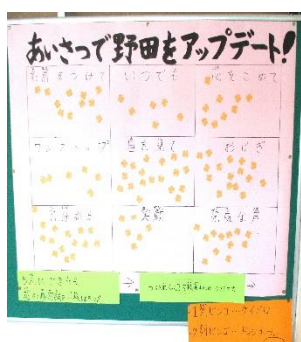
一学期七十二日間（一年生七十日）

行事や日々の教育活動等、彩り多い毎日でした。いつも真ん中にいたのは子どもたちでした。支えてくださった保護者の教育活動への多大な御理解・御協力に感謝申し上げます。

あいさつで学校をアップグレード

【六年生の実践（自分たちが変わる）】

六月下旬に六年生のあいさつが目に見えて変わりました。立ち止まり、相手の目を見て自分から等、ポイントを押さえたあいさつをしていました。七月になり、六年生のねらいがわかりました。野田っ子のあいさつをよくするために、自分たちで考えたあいさつの視点（目を見て、自分からなど）を取り入れたビンゴ作戦を展開したのです。全校に呼びかけ、下級生のあいさつにも変化が出てきました。見事、二つのビンゴを達成して全校あそびを楽しみました。



自分事としてアップグレードの方法を考え、笑顔を広げようとする六年生の姿に感動しました。
今後も期待大です。

一学期終業式



終業式での話（校長から） 一部要約・抜粋あり

つながりと成長をとおして、だれもが幸せを感じる学校づくりをみなさんとスタートして約七十日が経ちました。今日で一学期が終了します。みなさんは本当によく頑張りました。三つの合言葉のうち、特に「笑顔をひろげるなまの輪」について輝いた場面を振り返ります。まずは、二・三年生。町探検、茶摘み、イルカウォッチングなど、ふるさとのよさを体感する中で、加津佐小のお友達や、町の人とつながり笑顔が広がりました。

次に、四・五年生。田植えや社会科見学、宿泊体験活動といった体験活動で仲間と力を合わせるこの大切さを学びました。

そして、一年生。はじめての小学校、はじめての勉強にやる気いっぱいに取り組みしましたね。七夕の短冊に書かれていた「みんなと一緒に勉強頑張る」「学校が楽しい みんなありがとう」という言葉に感動しました。まさにスマイル無限大の一年生です。

最後に六年生。歓迎遠足、砂の造形など一学期は行事が多く、特に、野田小学校最後の運動会はお家の方や地域の方もみんなで盛り上がることでできた大成功の運動会でした。リーダーとしてのあなたたちの活躍あってこそです。本当にありがとう。いつも、自分たちで、自分たちから、仲間の輪を広げ、たくさんの人を笑顔にできたあなたは最高です。

二学期は、「夢をかなえる勉強名人」に力をいれていきます。夢や目標を持ち、目指すものに向かって日々の学習を頑張ることは、自分自身のアップグレードにつながるからです。

九月にいいスタートをきるために、夏休みでは「強い心を育てる本気チャレンジ」に挑戦してほしいのです。

心の準備として、夏休みの過ごし方について約束をしておきましょう。

◇安全第一◇ 病気やけがに気を付けて元気に過ごしましょう。命を守る・ルールを守る・早寝・早起きなど約束を守る。特に、ゲームや動画視聴の際には、一日三時間以内を目安に、自分でやめる、切り替えることのできる強い心を育ててください。

◇はじめる・続ける◇ あたらしいことに挑戦しましょう。お手伝い、運動、勉強、チャレンジすることが大切です。

◇感動いっぱい◇ 夏休みだからできる体験を増やしましょう。遠くにでかけなくても、お手伝いや調べ学習など、気付き、考え、行動する機会は身の回りにあります。

よく学び、よく遊び、アップグレードする夏にしてください。楽しみにしています。

よく学び、よく遊ぶ

安全と感動の夏休みに

心が変われば行動が変わる。
行動が変われば習慣が変わる。
習慣が変われば人格が変わる。
人格が変われば運命が変わる。

『ウィリアム・ジェームズ』



夏休み中の登校日

八月 九日(土)
八月二十一日(木)